

# 骨折予防対策の実施に向けたマーケットサウンディング（市場調査）実施結果

令和8年5月

大阪市福祉局

## 1 実施概要

本市国民健康保険被保険者・後期高齢者医療制度被保険者のうち骨粗しょう症検診精密検査未受診者に対して、令和7年度から担当職員（保健師）による受診勧奨等の骨折予防対策に取り組んでいるが、令和8年度から新たに二次骨折予防対策を実施するにあたり、これまでの視点にとらわれない効果的なアプローチ方法や保健指導方法、また、委託事業の評価指標の設定や事業予算規模等を探ることを目的として、マーケットサウンディング（市場調査）を実施

## 2 参加事業者数

対話による調査	3事業者
（説明会）	（5事業者）

## 3 主な提案・意見

- ・事業手法としては、対象者への個別通知、電話・訪問による保健指導等の提案があった。
- ・事業範囲について、個別通知は約9,000名であれば全ての参加事業者が対応可能であった。
- ・電話による保健指導は、参加事業者により約5,000～9,000名と提案内容に幅があり、訪問による保健指導は、約100～9,000名と提案内容に更に幅があった。
- ・事業効果としては、医療機関への受診率を指標とする参加事業者が多くあったが、その見込値は約2.0～32.0%と乖離があった。
- ・費用については、固定費とインセンティブの割合、見込みの差に大きな開きがあった。
- ・また、事業実施に向けた課題として、単年度事業であり、事業実施期間も短いことから、PFSでの実施は難しく、従来型の契約が良いと思われるとの意見もあった。
- ・その他、対象者リストの早期提供や個人情報の授受方法の事前協議、レセプトデータによる受診確認の仕組みの整備等の意見があった。

## 4 調査結果を踏まえた今後の方針

本マーケットサウンディングでのご意見やご提案を参考に、骨折予防対策の実施に向け、検討を進めます。

## 【参考】

### 1 実施日程

令和8年1月16日(金)	実施要領の公表
令和8年2月19日(木)	説明会の開催
令和8年2月19日(木)～2月26日(木)	質問の受付
令和8年3月9日(月)	質問への回答の公表
令和8年2月19日(木)～3月16日(月)	参加申込書及び提案書の受付
令和8年3月23日(月)～3月27日(金)	対話による調査の実施

### 2 マーケットサウンディングの概要（実施要領より抜粋・編集）

#### (1) 想定対象者及び対象者数 ※本市にて対象者抽出を行います。

ア 骨粗しょう症検診の結果「要精密検査」の判定となり、レセプトで精密検査未受診かつ、骨折歴のある方

イ 骨折歴があり、骨粗しょう症未治療の方

※他疾患の治療を優先する必要がある場合等は対象外とする。

#### (2) 提案条件

- ・保健指導の従事者は、医療専門職（医師、薬剤師、保健師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士等の骨粗しょう症の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止等に関し知識及び経験を有すると認められる者）とすること
- ・保健指導の実施方法は、アウトリーチ支援にて「個別の状態に応じた対応」を基本とすること
- ・科学的根拠のある保健指導を徹底すること

#### (3) 評価指標例

骨粗しょう症による医療機関受診者数（割合）等 ※2月時点

#### (4) 契約方法等

方法：成果連動型民間委託契約方式（PFS）を想定

期間：単年度

#### (5) 事業実施期間

4～10月を想定

#### (6) 求める提案内容

事業概要（事業手法）：事業の管理運営方法、想定される保健指導の実施方法、保健指導に至るまでの対象者の抽出方法等

事業範囲：事業期間、業務発注が可能な対象者数等

事業効果：期待される成果（医療機関受診者数（割合）等）、成果連動払いに係る評価指標、評価時期等

費用及び支払い等：成果連動型委託契約の場合の固定払いと成果連動払い（インセンティブ）の支払い割合、事業実施に係る予算規模等

実現に向けた課題：提案事業を実現する上での課題及び条件等（必要な公的負担等）

(7) 当日追加資料

【対象者の電話番号の提供可否について】

ア 骨粗しょう症検診の結果「要精密検査」の判定となり、レセプトで精密検査未受診かつ、骨折歴のある方

→ 提供可能

イ 骨折歴があり、骨粗しょう症未治療の方

→ 提供不可

【現時点での対象者（イ）の抽出条件について】

- ・骨折歴があり、骨粗しょう症未治療の方のうち、
- ・他疾患の治療を優先するレセプト「がん」「うつ病」「認知症」「統合失調症」がなく、
- ・要介護2・3・4・5に該当しない方

※今後、対話による調査の提案内容等を参考にし、さらに検討する。

【現時点での提供可能データについて】

保険者番号、被保険者番号、被保険者氏名、被保険者カナ氏名、生年月日、性別、郵便番号、住所、骨折歴、大阪市骨粗しょう症検診受診歴 等

※今後、対話による調査の提案内容等を参考にし、さらに検討する。